

http://www.minamih.net/



10・10・30(土)
南NEWS NO41

家庭学習の習慣

今年から既に移行措置として各学年の教科書の中身が4分の1ほど増え、難しい内容も学習するようになっていきます。

今、中学年の算数を指導していますが、覚えるべきことを覚えなくて、身に付けるべきことを身に付けないでいると学習についていけない状況に陥ることを実感しています。

1年生なら繰り上がり・繰り下がりのあるたし算・ひき算。2年生ならかけ算九九です。3年生の“円と球”の学習で、直径・半径の概念、直径は半径の2倍等の基礎・基本を理解し、自分のものにしておかないと“円と球”の学習でつまづき、上の学年で円の面積を求める学習でもつまづくこととなります。

何と言っても、その日に学習したことはその日のうちに自分のものにする習慣をつけることです。その日、学校で学習した算数のノートを手で別のノートにきれいに清書する、理解できているか確かめることです。分からなかったら次の日先生に質問するようにしたらベストです。ノートを明るく日提出して、分からないところを教えてもらえばいいのです。

復習を中心に自宅学習をする習慣がつかないと低学力への道を通り抜けることになりかねません。

学年の数×10分か15分から始めて、お家で学習の習慣化をめざしてください。

矢上が由井三小で教え、サッカーでも大活躍したM君は、GAMBANOTEを毎日提出し、学校で勉強したことを必ず復習してくる子でした。中学、高校も塾に行かずに自分で勉強し、あの斎藤投手が在籍する私大に現役合格したのです。卒業後は大手光学器械のトップメーカーに就職し、入社式では代表して決意を述べたということです。毎日家で勉強し、本をよく読む子でした。お父さんは南の元コーチで壮年のオーバー60で活躍しています。先輩に続いてほしいです。

5年生 残念 12B 5年生大会 ベスト4を逃す！！

勝てる相手に勝ちきることができずに2次リーグで敗退です。相手ゴールの空いているところにパスをするというシュートの基本が身につけていない、ドッキングが甘い、クロスへのポジショニング、ヘディングシュート、ヘディングでのクリアーができない、コーチングがない、パスアンドムーブが徹底できない、攻守の切り替えが遅い等の課題が挙げられる試合でした。でも、来年4月に向けてのモチベーションは高い子が多いので、これからに期待できます。 by 矢上

午後練

例年と同じように、11月から来年の1月いっぱいには午後練を中止します。日が暮れるのが早いのと寒さ、校庭のコンディション等を考えてのことです。

ただし、5・6年生は今までと同じように午後練を継続します。特に5年生は、来年4月下旬から始まる全日本大会の予選に備えるためです。

行き帰りの交通に気をつけて、自転車の点検整備も忘れず、明るく目立つ服装(ライトを反射するもの)をしてくるようにねと子どもたちには話しています。

目標をもって、自分を育て、育ちあう子どもたちをみんなで応援していきましょう。

よろしくお願いいたします。
勉強もGAMBA！！



第30回東京都ニーニャス大会 (10/17 相原スポーツ広場)

南八王子 対 小金井4SC 2-0 (前半1-0)

得点者 井上さん、片寄マさん

気合いの入った初戦。少し緊張がありましたが、動きはすごくよかったと思います。漆間里さんや片寄マさんはどんどんボールに迫り、自分たちのペースで試合を進めます。

Cクラスから応援の平山さん、浜野さんもボールによくからんでくれました。ただしキャプテン小沢さん、点取り屋の井上さんも含めて、ボールばかりに反応して視野の狭いサッカーが続きますが、これが大きな大会というものでしょう。もっと点を取るチャンスがありましたが、相手ゴールキーパーの堅守を褒めるべきでしょう。そして緊張の中でしっかり勝利してくれたと思います。

南八王子 対 バディFC 0-1 (前半0-1)

お互いブロック予選は無失点の全勝優勝。周りでは優勝候補同士の対戦と言われた試合でした。結論から言うと、たった1本のロングシュートを決められて・・・負けでした。

多くの時間、ボールを支配しながら攻めきれませんでした。その原因は、1試合目と同じ視野の狭さです。さすがに中央大会には強いチームが集まっています。たった一人でのドリブル突破はそう簡単にさせて貰えません。この試合でも井上さん、片寄マさん、漆間里さんが果敢にドリブルで挑みますが、なかなか簡単には突破させてくれません。正直ちょっと強引な攻めが多かったように思います。

さらにここ数年、ニーニャス大会のレベルはものすごく向上していて、良い成績を残すためには個人技だけでなく、パスも使うチームサッカーが求められています。でも、いつも高学年と一緒に練習や試合をしているみんなですから、大人びたパスサッカーも普通に見せてくれましたよ。しかしながらこの試合では、いつもと違う緊張、そして初めて先制されたあせりからか、周りがほとんど見えていないようで、強引なドリブルばかりが目立ってしまいました。

キャプテン小沢さんの的確でまたチームを励ます素晴らしいコーチング。そして矢久保さん、辻内さんのゴールキーパーはしっかりと安定していましたし、平山さんや浜野さんも果敢にボールを追いかけてくれて、全体としてはバディより良いサッカーができていました。でも点を取ったのはバディ。なんとも悔しい敗戦でした。

試合後、いつまでもみんなの泣きじゃくる姿が痛々しいとは思いましたが、ぜひこの悔しさを忘れないでください。そして練習でできたことが試合で使えないのは、まだまだ練習が足りないということです。2年生は来年のこの大会に向けて、3年生はさらにレベルアップを目指してガンバろう！ by 飛田コーチ

少女のニーニャス大会のメンバーが5・6年になったときどんなサッカーをするのか本当に楽しみです。ほとんどの子が午後練にも来ているメンバーです。練習やゲームのための場の設定や後片付け、トンボがけも常に積極的に取り組んでいます。 by 南のアンパンマン

